

子育て支援

5つの子

その1

① 子ども医療費支給

18歳までの子どもは、所得制限なく、医療費を入院・通院ともに**完全無料化!**

その2

新 県内では初!

⑮ 第2子以降保育料完全無料化

9月より、第2子以降の0歳から2歳児の保育料(年間4万8,000円～62万4,000円/人)を**完全無料化!**

その3

⑯ 保育所等副食費半額補助 **新**

保育所等に通う3歳から5歳児までの副食費(月額4,500円程度)の半額を補助!
(年間約2万8,000円/人)

① 子ども医療費支給

⑤ 0歳児選べる無料定期便 **新** 県内では初!



← 妊娠期から産後 →

② ファミリーサポートセンター

③ 子育て世代包括支援センター

④ 子育て支援センター

⑥ つしま出産応援金 **新**

⑦ つしま出産お祝い金 **新**

⑧ 初回産科受診料助成 **新**

⑨ 産婦健康診査費(2回目)助成 **新**

⑩ 産後ケア

⑪ こんにちは赤ちゃん訪問

⑫ 新生児聴覚検査 **新**

⑬ 津島おでかけタクシー

⑮ 第2子以降保育料完全無料化 **新** 県内では初!

⑯ 保育所等副食費半額補助 **新**

⑰ おむつ処分費補助 **新**

← 乳幼児期 →



← 乳幼児期 →

⑭ 病児・病後児保育

⑱ 屈折検査機器導入(3歳児健康診査) **新**

⑲ 医療的ケア児保育支援

⑳ おたふくかぜワクチン 意接種費助成 **新**

トータルプラン

育て支援

3

新 県内市では初!

- ②② 小学校給食費半額補助
- ②⑥ 中学校給食費半額補助

市立小中学校の給食費の半額を補助!
(小学校:約2万6,000円、
中学校:約2万7,000円、
それぞれ年間/人)

その4

新 県内市では初!

- ⑤ 0歳児選べる無料定期便

0歳児の家庭に市職員が3回、
紙おむつ・おしりふき・ミルク・離乳食の
中から選んでいた、子育て用品を
無料でお届け!(総額約1万円/人)

その5

新

- ①⑦ おむつ処分費補助

保育所等における使用済み
紙おむつの保護者持ち帰りの廃止
を推奨し、園での処分費用は市が
補助!(年間約5,000円/人)

- ②② 小学校給食費半額補助

新 県内市では初!

← 小学校 →

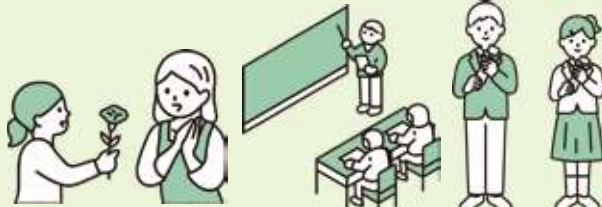


← 小学校 →

- ②⑥ 中学校給食費半額補助

新 県内市では初!

← 中学校 高校 →



← 中学校 高校 →

- ②① 給食費材料費物価高騰対策

- ②⑦ 私立高等学校授業料補助

- ②③ 放課後児童健全育成

- ②④ 子どもの居場所づくり

- ②⑤ 放課後子ども教室

令和5年新規13事業を含む、
総事業費約7億3千万円、
全27事業を実施!!



(令和5年新規事業は**新**が目印!!)

② ファミリーサポートセンター

子育ての手助けをして欲しい依頼会員と、お手伝いをしたい提供会員が互いに協力しながら子育て支援を実施。病児・病後児預かりや産前産後も支援。

③ 子育て世代包括支援センター

全ての妊産婦・乳幼児等を対象に、保健師・助産師・保育士等の専門職が産産や子育てに関する情報提供や子育てに関する相談に応え、妊娠期から子育て期までを切れ目なく支援。

④ 子育て支援センター

市内2カ所の子育て支援センターで、土日も開所して、子育てに関する相談や各種講座の開催、乳幼児の親同士の交流等、就学前の子育て家庭を支援。

⑥ つしま出産応援金

妊娠届出提出後、面談を行い5万円を給付。

⑦ つしま出産お祝い金

出生後、面談を行い5万円を給付。

⑧ 初回産科受診料助成

住民税非課税世帯等の妊婦に対する初回産科受診料を助成。

⑨ 産婦健康診査費助成

産婦健康診査の費用を2回分助成。

⑩ 産後ケア

心身のケアや授乳指導、育児相談等、産後ケア事業を拡充。

⑪ こんにちは赤ちゃん訪問

生後4カ月までの赤ちゃんがいるすべての家庭を訪問。

⑫ 新生児聴覚検査

聴覚障害の早期発見のため、新生児聴覚検査費用を助成。



⑬ 津島おでかけタクシー

妊産婦が市内の移動にタクシーを利用した際の料金の半額を市が負担。



⑭ 病児・病後児保育

神島田こども園において病児・病後児をお預かり。

⑮ 屈折検査機器導入

令和5年6月より弱視等の早期発見のため、屈折検査機器を整備。

⑯ 医療的ケア児保育支援

医療的なケアが必要な児童が保育所等を利用できるように体制を整備。



⑳ おたふくかぜワクチン任意接種費助成

1歳児と年長児のおたふくかぜワクチンの2回分の接種費用を助成。



㉑ 給食費材料費物価高騰対策

物価高騰により上昇している給食材料費を市が負担し、必要な給食の質を確保。

㉒ 放課後児童健全育成

全ての小学校区に放課後児童クラブを設置し、労働等で昼間に保護者が家がない小学生の放課後等の居場所を提供。神守こどもの家は、神守小学校の敷地内に移転・新築し、令和5年4月に開所。

㉓ 子どもの居場所づくり

小学校の長期休暇期間中(春休み・夏休み)、労働等で昼間に保護者が家がない小学生に対して、市内に5カ所の安全・安心な居場所を提供。

㉔ 放課後子ども教室

市内全8小学校の施設を活用して放課後子ども教室を開設し、様々な体験・学習・交流を通して、子どもたちが社会性や創造性を育む場を提供。



㉕ 私立高等学校授業料補助

私立高等学校、専修学校の高等課程および一部の通信制に在学し、愛知県私立学校授業料軽減制度による決定通知を受けている方、またはそれに準じる方等に、年額1万円の授業料等を補助。



㉖ 0歳児選べる無料定期便

㉗ 保育所等副食費半額補助

㉘ おむつ処分費補助

㉙ 小学校給食費半額補助

㉚ 中学校給食費半額補助

こちらの詳細は32ページへ⇒

子育て支援トータルプラン



未来を担う子どもたちは、津島市の「宝」です。

これまでも、これからも、

住んでみたい 住んでよかったまち つしまを目指し、

津島市は子どもの健やかな育成を図り、
子育てしやすい環境づくりを推進します。



各種子育て支援の問合		
①	保険年金課医療・年金G	☎24-1114
②③④⑤⑪⑭⑮⑯⑰⑱	子育て支援課児童保育G	☎24-1120
⑲⑳	子育て支援課子育て支援G	☎24-1121
③⑥⑦⑧⑨⑩⑫⑬⑰⑳	健康推進課母子保健G	☎23-1551
㉑㉒㉓㉔	学校教育課学校教育G	☎55-9417
㉕	社会教育課生涯学習・文化振興G	☎55-9421

★国際感覚豊かな子どもに～領事館交流プロジェクト～★



東小 ペルー領事館



北小 韓国領事館



神守小 カナダ領事館



神島田小 アメリカ領事館



蛭間小 トルコ領事館



南小 フィリピン領事館



高台寺小 中国領事館



西小 ブラジル領事館

津島市では、全小学校8校において領事館交流プロジェクトを実施しています。このプロジェクトをとおり、外国の文化に触れる機会をつくり、グローバル化する社会の中で他の文化圏の人や暮らしに親しみを持ち、国際理解を深めることで、国際感覚豊かな子どもの育成を目指しています。そして、子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力や多様な個性を伸ばし、国際人として成長し、国際社会のなかで貢献できるように教育の国際化を推進しています。和楽器の代表である琴を演奏したり、日本の文化や津島市の紹介をしたりして交流を深めています。

市では、2月6日(月)にトルコ南東部で発生した地震により、被災された方を支援するため、救援物資(毛布2,000枚、ブルーシート100枚)を送りました。▶



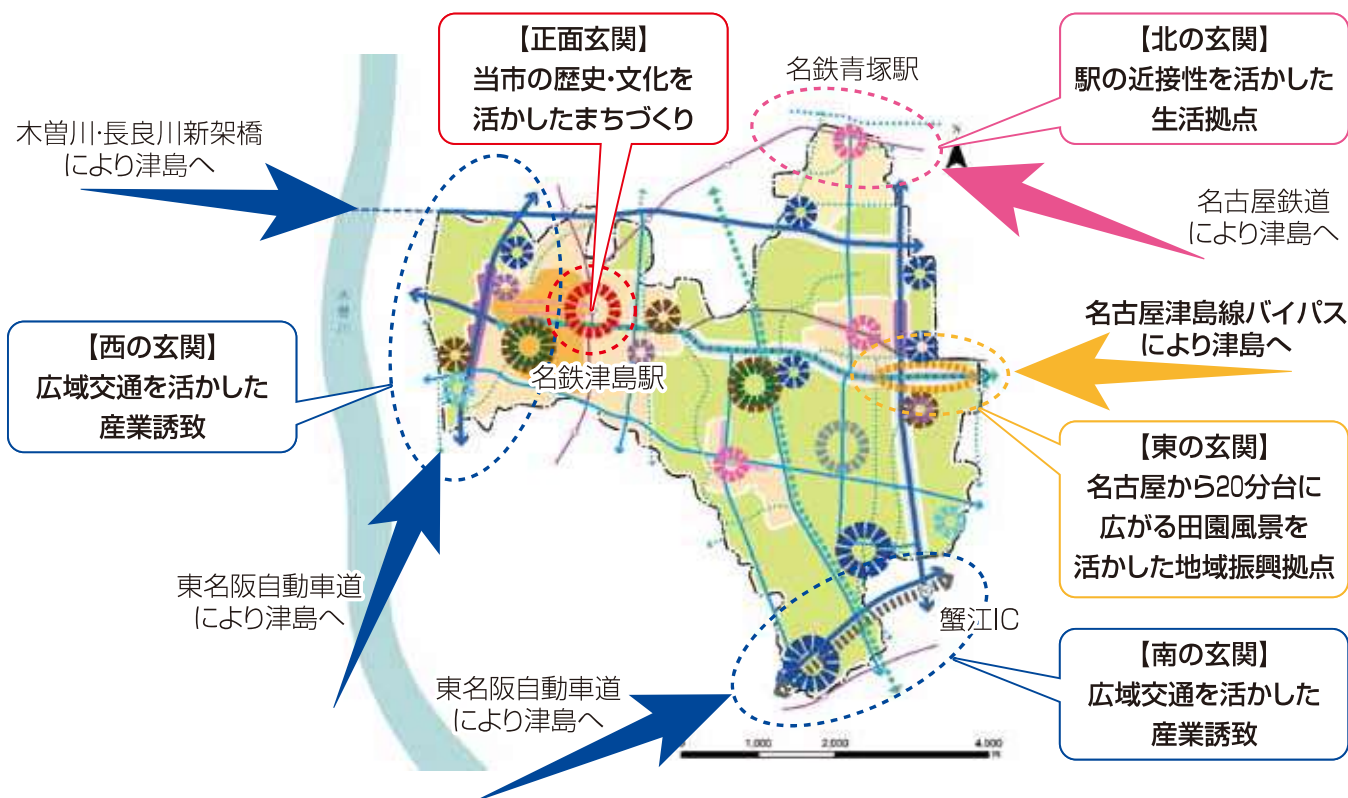
◎全国最大規模で展開中～楽しくて役に立つプログラミング教育～◎



津島市では、令和4年度よりAI機能を搭載した人型ロボット(ロボホン)とレゴブロックを市内全小中学校に、全国最大規模となる各校2種21機ずつ導入しました。「楽しくて役に立つ」を合言葉に、プログラミング教育をとおして、児童生徒に、①情報活用能力、②問題解決能力、③プログラミング的思考、④創造性、⑤協働性といった5つの資質や能力の育成を目指して、外部講師の先生にも参加していただきながら授業を行っています。このような実践を通して、理数教育にも関心をもつ児童生徒を育てていきたいと思ひます。

まちづくり再生元年 つしまゲートウェイ・プロジェクト

活力ある魅力的な「新たな津島市」に向けて、まちづくりの要として本市へアクセスする道路や鉄道の整備促進を基軸に、「正面玄関」を含む5つの玄関を配置して、交流人口や産業集成を高め、本市のGDP(市内総生産額)を向上していく未来に向けた新しいプロジェクトとなります。



こんな事業が進んでいます

木曾川・長良川新架橋

立田大橋等の渋滞緩和のほか、岐阜県と愛知県の新たな交流の促進を目指し、現在、新架橋建設に向けてルートを検討しています。



一宮西港道路

太平洋と日本海を結ぶ、新たな高速道路として、東海北陸自動車道の一宮JCより南進の区間で建設ルートを検討しています。



令和4年3月4日国土交通省中部地方整備局
愛知国道事務所発表より

ゲートウェイ・プロジェクトには、「つしまし」からなる4つのテーマのもと、未来に向けた津島市の価値を高める取組を進めていきます。

テーマ1

つながり、楽しみ、交流が発展する快適交流都市づくり

行ってみたい、住みたいと思えるまちづくりを進め、多様な世代が交流し、便利で暮らしやすい未来の津島市を目指します。



つしまの正面玄関
津島駅前再整備
天王通り無電柱化事業



県内トップクラスの子育て支援
子育て支援トータルプラン



つしまの北の玄関
青塚駅前整備

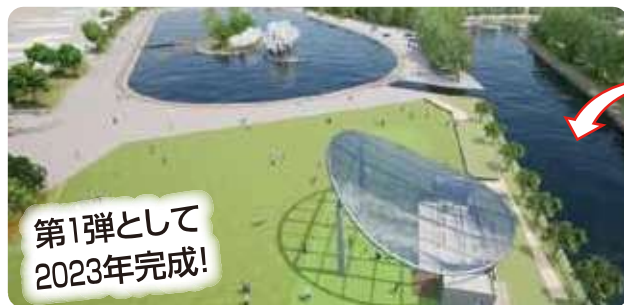
マイホーム
購入を支援
まちなか
定住促進補助金



テーマ2

自然、歴史、文化が織りなす自然歴史都市づくり

津島を代表する、自然、歴史、文化などの地域資源を活かし価値を磨き上げて、我がまち自慢できる未来の津島市を目指します。



第1弾として
2023年完成!

次の100年につなぐ
天王川公園Park-PFI再整備

公園の魅力を高める
Park-PFI事業とは?

民間企業と公園を管理する市が連携して公園の魅力を高め、にぎわいづくりを目指す制度です。
民間企業が公園内にカフェなど施設の充実を図り、その収益の一部が公園の整備や管理に活用されます。



リニア中央新幹線の開業を見据えた
地域資源を活かしたまちづくり

名古屋津島線バイパスとは、津島市と名古屋駅(笹島交差点)を結ぶ県道で、愛知県の主要事業の一つとして整備が進められています。完成後、名古屋駅までの移動時間が大幅に改善されます。

テーマ3
ま

まちを支える経済産業が集積し

活性化する経済産業都市づくり

地域で頑張る企業の操業環境を応援し、新たな産業を生み出す企業誘致策を進め、より産業活力が豊かな未来の津島市を目指します。

規制緩和と支援制度による
企業誘致の推進

工業・物流拠点を
新たに3地区追加



約6年間で
16社の企業が進出

新たな工業・物流拠点を
見据えた
将来計画の見直し

テーマ4
し

自助・共助・公助、

そして市民の自立と協働による安全安心協働都市づくり

災害から市民の安全を守り、安心して暮らすことができるよう、防災・減災対策を進め、より防災力を高めた未来の津島市を目指します。



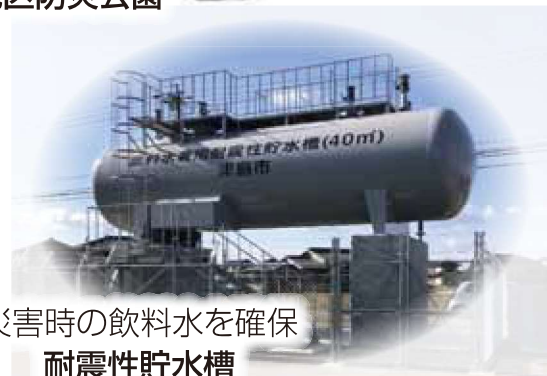
津波、高潮、洪水から
地域を守る日光川水閘門



津波から命を守る
神守地区防災公園



安全な避難と速やかな復興を支える
日光川右岸堤防災道路



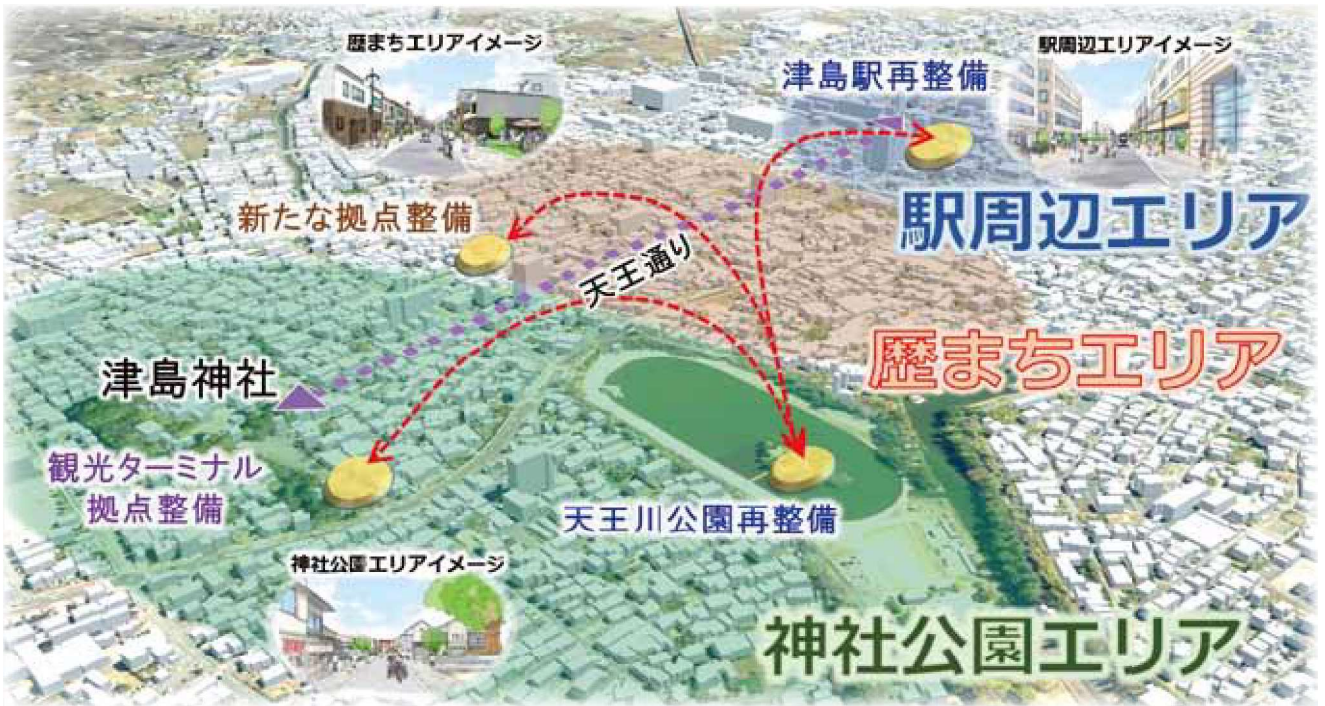
災害時の飲料水を確保
耐震性貯水槽

津島駅周辺まちづくり構想

地域の魅力の核となる津島駅、津島神社、天王川公園、そして新たな拠点とこれらをつなぐ天王通りを中心にまちを再生していきます。

この構想では住民や来訪者が望むまちとなるように、住民とのワークショップや社会実験などを行いながら、点・線・面の3つのステップでまちづくりを進めていきます。

まちづくり構想全体像



新たな拠点の整備

市が所有する土地を民間と連携して質の高い整備運営のほか、価値となる魅力を高めた拠点に向けて利活用を進めていきます。



旧わざ・語り・伝承の館



旧いちい信用金庫
天王通り支店

社会実験「えきまえVIP」

利用者が各拠点をどのように使うかを実験しました



R4社会実験
13,000人来場

R3社会実験
5,000人来場

まちづくり再生元年

官民協働のまちづくりを実践するため、
名古屋鉄道、UR都市機構と

まちづくり協定を締結しました



写真左より
名古屋鉄道(岩切取締役専務執行役員)
津島市(日比市長)
UR都市機構(郡司支社長)

津島市、名古屋鉄道株式会社および名鉄グループ企業(以下、名鉄)、独立行政法人都市再生機構(以下、UR都市機構)の三者は、令和5年3月31日に市役所にて、交通・土地利用・観光に関するまちづくりについて、下記の連携協定を締結しました。

名鉄では、令和4年4月に地域活性化推進本部が発足し、沿線・地域の活性化を積極的に推進しているほか、UR都市機構では、昭和44年にUR津島団地を完成させ「駅ちか居住」の先駆けとして約50年以上に渡り、名鉄津島駅と関わりがあります。

市と両者との関係性は、令和元年度より、市のまちづくりの指針となる都市計画マスタープランの策定に参画しているほか、令和3・4年度に実施した名鉄津島駅周辺の社会実験「えきまえVIP」を実践し、市の発展に向けて連携協力を進めてきました。

今回の協定は、名鉄の地域活性化推進本部が自治体と締結した第1号となり、今後、市の地域資源を活用して、名鉄が持つリソース、そしてUR都市機構が持つ都市再生の実績やノウハウを活かし、市の持続的発展に向けて施策検討に取り組んでいきます。

【連携協定】

- 1.津島市都市計画マスタープランに定める、名鉄津島駅を中心としたコンパクトシティ・プラス・ネットワークの都市拠点、天王川公園周辺の歴史ふれあいゾーンのまちづくりの実現に関すること。
- 2.これら施策を活かし、インバウンド観光客も対象にした観光商品の開発や情報発信等による地域の魅力を発掘・発信する地域ブランディング戦略に関すること。
- 3.名鉄津島駅および名鉄青塚駅を活かし、定住人口や交流人口等の拡大に向けた都市基盤の開発における実現手法の検討に関すること。
- 4.市民が日常利用する駅と地域との結びつきを高めた持続可能な地域公共交通の構築に関すること。
- 5.鉄道と地域公共交通が連携したまちづくりに関すること。

これら取り組みについて、令和11年(2029年)3月末日までを期間として連携協定に基づく施策事項を実践していきます。



名鉄津島駅の アーカイブ

多様な世代の交流・活動を促す
ゆとりある駅前空間の実現



木造平屋建の津島駅
昭和30年(1955年)撮影



高架化された津島駅
昭和45年(1970年)撮影

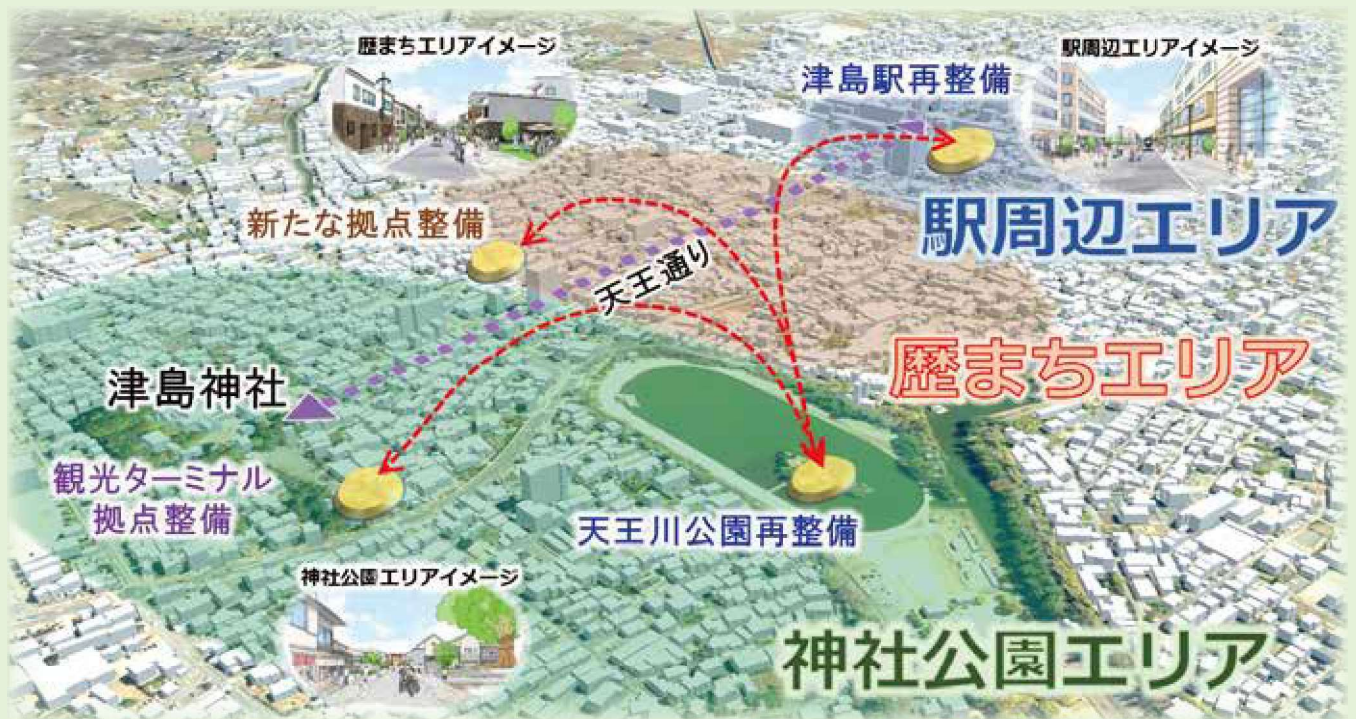


駅前社会実験実施時の津島駅
令和3年(2021年)撮影

名鉄津島駅のはじまりは、明治31年(1898年)に名鉄の前身となる尾西鉄道が弥富から津島間を開業して以来、名古屋鉄道が現在管理する軌道区間のなかでも開業125年と、一番古い歴史があります。

昭和43年(1968年)には、現在の名鉄津島駅が完成し、多くの方に親しまれる駅になりました。

今後、三者では、津島駅や天王川公園、津島神社などの地域資源を活用した、まちづくり事業を検討して実践していく、市の正面玄関にふさわしい都市環境を実現していきます。



津島駅周辺のまちづくり展開イメージ図

問合せ 都市計画課マスタープラン推進室 ☎55-9357

こどもまんなか応援サポーター宣言（令和5年7月7日）

最終更新日：2023年7月13日

こどもたちが健やかで幸せに成長できるまちを実現します！！



津島市長がこどもまんなか応援サポーターを宣言しました

津島市こどもまんなか応援サポーター宣言

1. こどもまんなかの趣旨に賛同します

こども家庭庁では、こどもたちのために何をもっともよいことを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できるような社会を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に共感・賛同いただき、その取組みを応援し自らもアクションに取組んでいただける個人や地方自治体、団体や企業を「こどもまんなか応援サポーター」と位置づけています。津島市はこの趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言します。

2. こどもまんなかの取組みを推進します

- ・平成28年に制定した「津島市子ども条例」に基づき、子どもが幸せに暮らすことのできるまちの実現を目指します。
- ・子どもが生まれる前から生み育てるまで、丸ごと応援するため「子育て支援トータルプラン」を実施します。

3. 市の取組みを発信し、地域社会に広く参加を呼びかけます

市の公式SNSでこどもに関する取組みに「#こどもまんなかやってみた」をつけて発信します。

令和5年度の主な5つの子育て支援（子育て支援トータルプラン）

- ① 子ども医療費完全無料化
・18才までの子ども医療費を入院・通院ともに完全無料化しています。
- ② 第2子以降保育料完全無料化
・第2子以降の0歳から2歳児の保育料を完全無料化します。
- ③ 小中学校給食費・保育所等副食費半額補助（7月から無料化）
・小・中学校の給食費、保育所等の副食費を補助します。
- ④ 子育てサポート選べる定期便
・0歳児の家庭に市職員が3回、選んでいた子育て用品を無料でお届けします。
- ⑤ 保育所等使用済紙おむつの保護者持ち帰りの廃止
・保育所等における使用済紙おむつの保護者持ち帰りを廃止し、園で処分します。

津島市こどもまんなか応援サポーター宣言

津島市は、こども家庭庁が推進するこどもたちが健やかで幸せに成長できるような社会を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に共感・賛同し、「こどもまんなか応援サポーター（外部サイト）」として活動することを、七夕の日（7月7日）に宣言しました。

今後も、「津島市子ども条例」に基づき、子どもが幸せに暮らすことのできるまちの実現を目指し、また子どもが生まれる前から生み育てるまで、丸ごと応援するため様々なこどもまんなかの取組みを推進します。

#こどもまんなかやってみた #こどもまんなか応援サポーター宣言 #津島市子ども条例

[津島市こどもまんなか応援サポーター宣言（PDF：116KB）](#)

「世界首長誓約／日本」に署名しました



津島市は、令和5年7月6日木曜日に開催されたカーボンニュートラル共創シンポジウム・イベント内にて、「世界首長誓約／日本」の誓約書に署名しました。

「世界気候エネルギー首長誓約（世界首長誓約／日本）」とは

「世界気候エネルギー首長誓約」は、首長が気候変動・エネルギー政策に取り組むことを誓約し、そのための行動計画を策定した上で、具体的な取り組みを積極的に進めていく国際的な仕組みです。

「世界首長誓約／日本」は、「世界気候エネルギー首長誓約」傘下の「地域首長誓約」のひとつです。日本の誓約事務局は、名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター内におかれています。

誓約書の内容

津島市は、世界気候エネルギー首長誓約のメンバーである「世界首長誓約/日本」の誓約書に署名し、持続可能でレジリエント（強靱）な地域づくりを目指すとともに、パリ協定の目標達成に貢献し、次の事項を誓約します。

1. 持続可能なエネルギー（エネルギーの地産地消など）を推進します。

一目でわかる！防災用ホームページです！

津島市の防災情報は つしま防災ポータルを見てね！

つしま防災ポータル **検索**

<https://tsushima-bousai-portal.transmod.jp>



様々な防災情報を公開中！

- 緊急情報や避難情報
- 避難所の写真や情報
- 道路状況や被害状況
- 雨量や河川の水位情報
- 津島市独自の道路冠水計など

つしま 防災ポータル

避難所状況 被害状況 気象警報・注意報 観測装置 防災情報マップ 日頃の備え

このページは津島市の防災ポータルサイトです。

緊急情報

- 4月4日16時34分 避難所を開設しました
- 4月4日16時32分 災害対策本部を設置しました
- 4月3日17時10分 大雨警報が発令されました

お知らせ一覧を見る>

警戒レベル	避難情報	発令区域
5	緊急安全確保	1校区 欠次の行動
4	避難指示	4校区 欠次の行動
3	高齢者等避難	3校区 欠次の行動

避難所状況



お気に入りに登録しておく
とすぐに確認できるわね！



問合せ 危機管理課危機防災G ☎-55-9594